（様式第２号－１）

　　年　　月　　日

大阪府知事　様

住　所

団体名

代表者　職・氏名

　　年度　大阪府芸術文化振興補助金交付申請書

　　年度において、標記の補助金を下記のとおり受けたいので、大阪府補助金交付規則第４条及び大阪府芸術文化振興補助金交付要綱第８条第１項の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 補助金交付申請額 | 金　　　　千円 |
| 補助事業名 |  |
| 補助事業完了予定年月日 | 　　　年　　　月　　　日 |
| 補助事業の目的 |  |
| 補助事業の効果 | （事業実施や事業目的を達成することによる、当該分野や社会・地域への波及効果について詳細に記載） |
| 補助金獲得による事業への効果 | （事業実施や事業目的を達成することによる、当該分野や社会・地域への波及効果について詳細に記載） |
| 補助事業の内容 | （実施時期、実施回数、プログラム等、主なアーティスト及びその人数など） |
| （実施会場・のべ観客（参加）者数） |
| （事業の中核を担う人物(プロデューサーなど)の経歴を詳細に記載） |
| （障がいの有無、国籍、経済的状況などにかかわらず、誰もが参加、鑑賞しやすい合理的な配慮について詳細に記載） |
| （他団体との連携について詳細に記載） |
| （上記のほか、特に斬新性・新規性が高く、他の団体のモデルとなる等の波及効果が期待できると認められる場合は、その内容を詳細に記載） |
| 補助期間終了後の事業展開 | （翌年度の事業展開について詳細に記載） |
| （翌々年度以降の事業展開について詳細に記載） |
| 補助事業の経費のうち補助金によって賄われる部分以外に関する事項 | 負担者 |  |
| 負担額 | 　　　　円 |
| 負担方法 |  |

※「負担額」の算出方法及び「負担方法」の記入について

・　負担者は、交付を申請する団体名、実行委員会名等を記入

・　負担額は、補助事業収支予算書（様式第２号－２）の支出の計（補助対象経費と補助対象外経費の合計）－　補助金交付申請額（内定額）

・　負担方法は、補助事業収支予算書（様式第２号－１）の収入科目欄に記入される項目と金額を記入ください。ただし、自己負担額から補助金交付申請額を引いてください。

1. 入場料収入等がある場合の記入例

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助事業の経費のうち補助金によって賄われる部分以外に関する事項 | 負担者 | ○○○○○事業団（交付を申請する団体名、実行委員会名等を記入） |
| 負担額 | ￥○○○，○○○ |
| 負担方法 | ①入場料収入　A円②協賛金　　　B円③自己負担　　C円 |

※　負担額の欄は、負担方法のA円＋B円＋C円の合計金額をご記入ください。

※　負担方法の欄は、補助事業収支予算書（様式第２号－２）の収入の科目欄に記入される項目（上記の記入例の場合、入場料収入、協賛金）と金額を全てご記入ください。

また、同予算書の団体自己負担金の金額から交付申請書（様式第２号－１）の補助金申請額を差引いた金額を「自己負担」とし、金額C円をご記入ください。（団体自己負担金－補助金申請額＝C円）

1. 入場料収入等がない場合の記入例

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助事業の経費のうち補助金によって賄われる部分以外に関する事項 | 負担者 | ○○○○○事業団（交付を申請する団体名、実行委員会名等を記入） |
| 負担額 | ￥○○○，○○○ |
| 負担方法 | 自己負担　D円 |

※　負担額の欄は、負担方法のD円と同額をご記入ください

※　負担方法の欄は、補助事業収支予算書（様式第２号－２）の団体自己負担金の金額から交付申請書（様式第２号－１）の補助金申請額を差引いた金額をご記入ください。（団体自己負担金－補助金申請額＝D円）